

科目名	看護コンサルテーション論		科目番号	7	単 位	2	時 間	30	
教員名	岩瀬 信夫		科目種別	共通科目	開講年次		1年		
			必修・選択他	選択	開講学期		前期		
科目概要	コンサルテーションのために基本的に必要な知識や技術について理解し、コンサルティとコンサルタントの関係性構築のプロセスについて学修を深める。これらをもとに、保健・医療・福祉領域においてより質の高い援助を提供するために、看護管理者、看護スタッフ、教育現場が直面する課題を明確にし、解決に向かう方法を検討する。さらに、コンサルテーションの知識や技術の活用について、文献や院生が体験した事例を分析・検討する。また、講義、討論、およびロールプレイ、コンサルテーション実践事例に基づいた学修などを取り入れる。								
目 標	高度看護実践を行う上でのコンサルテーションの意義・必要性を理解し、その特徴や成立要件をもとに、援助関係を構築し、文化的規範、倫理的配慮を加味したコンサルテーションスキルを探究する。また、コンサルタントとしての自己の課題を討議を通して明確化する。								
	〈到達目標とディプロマ・ポリシーとの関連〉								
	DP②: 科学的かつ体系的な幅広い視点から看護教育を捉え、看護を学ぶ対象への指導力を高め看護教育の質の向上に貢献できる能力を有する。 DP③: 専門分野の課題に対し、高度な専門的知識と科学的根拠に基づき、高い倫理観とともに多職種との連携や協働を通じて課題解決にかかわり看護実践の質向上に貢献できる能力を有する。								
授業計画 ・ 内 容	回数	授業計画・内容						担当教員	
	第1回	コースオリエンテーションおよび看護における歴史的背景と役割について						岩瀬 信夫	
	第2回	コンサルテーションの定義、目的、歴史的経緯/コンサルテーションの2つのタイプ: 課題適応型コンサルテーション、プロセス適応型コンサルテーション						岩瀬 信夫	
	第3回	コンサルテーションの4つモデル (患者中心の事例についてのコンサルテーション、コンサルティ中心の事例についてのコンサルテーション、プログラム中心の管理に関するコンサルテーション、コンサルティ中心の管理に関するコンサルテーション) とその特徴						岩瀬 信夫	
	第4回	クライアントの諸タイプ (コンタクト・クライアント、中間クライアント、プライマリー・クライアント、自覚のないクライアント、究極のクライアント、ノンクライアント) / ノン・クライアントが及ぼす影響						岩瀬 信夫	
	第5回	コンサルタントの内面のプロセス/コンサルタントに必要な能力						岩瀬 信夫	
	第6回	パワーと組織アセスメントについての討議						岩瀬 信夫	
	第7回	フィールドにおける課題の明確化と情報提供、グループダイナミクスについての討議						岩瀬 信夫	
	第8回	コンサルティとコンサルタントの立場を均等化するプロセスとしての面接法						岩瀬 信夫	
	第9回	ケースコンサルテーションの事例検討: 1対1のロールプレイ						岩瀬 信夫	
	第10回	ケースコンサルテーションの事例検討: 1対1のロールプレイ (役割交代をして)						岩瀬 信夫	
	第11回	グループコンサルテーションの事例検討: 1対1のロールプレイ (役割交代をして)						岩瀬 信夫	
	第12回	組織コンサルテーション (組織改革とコンサルテーション) 病院事例を交えて討議						岩瀬 信夫	
	第13回	院生によるコンサルテーション事例発表および討議						岩瀬 信夫	
	第14回	院生によるコンサルテーション事例発表および討議						岩瀬 信夫	
	第15回	まとめ/コンサルテーションにおける自己の学習課題の明確化						岩瀬 信夫	
評価方法	①授業への参加・貢献度50% ②課題レポート50%。課題に対するプレゼンテーションでは、参加者で意見交換を行い、コメントを行う。また、課題レポートには、コメントをつけて返却する。								
テキスト 参考書	1. Schein, E. H.(1999/2002) .稲葉元吉 (訳) ,プロセス・コンサルテーション, 白桃書房, 2. 岩田健太郎. (2011) . コンサルテーション・スキル 他科医師支援とチーム医療, 南江堂, 3. Anton,O.(2006/2014) .武井麻子 (監訳) ,組織のストレスとコンサルテーション, 金剛出版, 4. Underwood, P.南裕子監修 (2003) . 看護理論の臨床活用, 日本看護協会出版会, 5. Hill,C.E.(2004/2014) .藤生英行監訳,ヘルピングスキル【第2版】. 金子書房, (要約を資料として配布する)								
履修上の 注意点	積極的に討論に参加することが望まれる。								